

# 事業報告書

## 第1 事業の概要

令和5年度は、公募による指定管理者として令和3年度に5年間の選定を受け、中間年度である3年目の年でありました。その令和5年度のスタートに当たって、昭和62年以来蓄積してきたノウハウを強みに、改めて気を引き締め、皆様に御満足いただけるよう、公園、スポーツ施設などの管理、運営に万全を期してまいりました。その令和5年度を概観しますと、利用面では、令和2年1月に日本国内で初めてコロナウイルス感染症と確定診断がされ以来、制限もなく施設を御利用いただきましたが、施設内には消毒用のアルコールを設置するなどの対策も引き続き実施をしました。

経営面では、公園等施設の修繕や更新。また昨年度からの物価高騰による経費が増額したことにより、昨年度に引き続き厳しい年度となりました。

事業団の主要事業である管理面では、引き続き市民の皆様が安心安全に御利用いただけるよう、年間を通して遊具の点検、除草、樹木の剪定、設備の修繕、ごみ回収など実施いたしました。また、市民体育館及び男山レクリエーションセンターなど有料施設も同様に施設を安心安全に御利用いただくため施設の管理に努めました。

自主事業では、年間を通じて会場の制限もなく多様な教室を開催しました。また、市民体育館で施設開放型事業である、プラネタリウムと科学実験のイベント、スポーツを楽しむ日を引き続き開催。環境緑化推進事業では、寄せ植え教室やこけ玉づくり教室などを開催しました。

令和5年度は、第5期の指定管理業務3年目を八幡市の御理解をいただきながら終えることができました。この4月からも役職員一同、指定管理者としての役割と責務を着実に果すべく努力してまいります。

## 第2 事業活動結果

### 1 公益目的事業

#### (1) 公園施設等運営事業

指定管理の主要業務である公園、施設などの管理及び運営については、以下のとおり事業に取り組みました。

##### ア 公園、施設などの管理及び運営

利用者の安心安全を第一に、36年間蓄積してきたノウハウを生かし、年間を通して点検、除草、樹木の剪定、施設や設備の修繕、ごみ回収などを進めました。

公園に設置された遊具や健康器具については、専門業者により点検を行い、簡易な修繕については事業団で実施いたしました。

##### イ 緑化の推進

###### (ア) グリーンカーテン

市民体育館において、ロビーの窓にゴーヤでグリーンカーテンを作り、緑化の推進とともに省エネに努めました。

###### (イ) 花壇の整備等環境緑化の推進

市民体育館正面玄関の花壇を整備し、来園者に楽しんでいただけるよう花を植え環境緑化の推進に努めました。

###### (ウ) 寄せ植え教室等

緑化を推進する活動として、季節の花を使った寄せ植え教室やこけ玉教室を開催し60人参加いただきました。

#### (2) スポーツ振興等事業

スポーツによる市民の健康づくりを支援し、継続して活動していただけるよう、以下のとおり事業に取り組みました。

##### ア 講習会の開催

八幡市では、ウォーキングの日を設けるなど、市民の健康づくりに役立つウォーキングを奨励しております。当事業団としても、その事業の一環として市民が健康づくりに役立てていただけるよう、3月に市民スポーツ公園でウォーキング教室を開催し26人参加いただきました。

##### イ スポーツを楽しむ日の開催

市民体育館で10月に、卓球、バドミントン、バレーボールなどを自由楽しんでいただく「スポーツを楽しむ日」を開催。八幡市スポーツ推進委員会のニュースポーツ体験、やわたおもちゃの病院に御協力いただき136人参加いただきました。

#### ウ 高齢者を対象とした教室の開催

##### (ア) シニアスポーツクラブ

柔軟な体づくり、筋力の向上、運動の習慣づけなどに役立つシニアスポーツクラブを前年度に引き続き週2日開催しました。令和5年度の実施回数は78回（前年度は94回）、参加者数は延べ1,668人（前年度2,081人）でした。

##### (イ) 男性トレーニング&女性シェイプアップ

男性は筋力の向上を目的に、女性はシェイプアップを目的にトレーニングルームでマシンを使用する教室を前年度に引き続き開催しました。令和5年度の実施回数は47回（前年度は48回）、参加者数は延べ1,087人（前年度1,212人）でした。

##### (ウ) プラチナビクス

足腰への不安や負担をかけたくない方向けに、椅子を使う有酸素運動、太ももやふくらはぎの筋力トレーニング、口腔機能の向上トレーニングを前年度に引き続き開催しました。令和5年度の実施回数は35回（前年度は35回）、参加者数は延べ350人（前年度290人）でした。

#### エ 幼児、小学生等を対象とした事業の開催

##### (ア) プラネタリウム・科学体験イベント

施設の特性を活かした事業として、市民体育館アリーナでエアードーム式のプラネタリウムと機材を設置し星空を観測する移動プラネタリウム及び科学体験のイベントを開催し81人参加いただき好評いただきました。

#### オ 各種大会への協力

八幡市、八幡市スポーツ協会、当事業団などで構成する実行委員会が主催した市民マラソン大会など積極的に参加、協力しました。

#### カ 情報提供

当事業団のホームページ、インスタグラムを活用し、各種事業や教室の案内などを掲載した。また、スポーツ・健康運動教室を案内する事業団だよりを年2回（9月、3月）市内全戸に配布し情報提供に努めました。

## 2 収益目的事業

令和5年度の施設利用料は、約5,540万円となり、前年度（約5,600万円）に比べて

1. 1パーセント、約60万円の減となりました。

有料公園の延べ利用者数は約29万7千人で、前年度（約30万4千人）に比べて2. 3パーセント、約7千人の減となりました。

収益目的事業においても、市民の健康、体力づくりに寄与するため、引き続き次のとおり事業に取り組みました。

(1) スポーツ振興事業

ア スポーツ教室の開催（自主事業）

市民体育館及び男山レクリエーションセンターにおいて、それぞれ年齢、体力、技術レベルなどに応じた多様なスポーツ教室を開催いたしました。

令和5年度の全教室開催回数は947回、延べ参加者数は約13,300人（前年度は約13,500人）でした。

イ トレーニングルームの運営

令和5年度のトレーニングルーム利用者数は約3,900人（前年度は約3,300人）で、前年度から増となりました。

(2) 施設の貸与

施設については、これまでどおり、八幡市が主催、関与し又は八幡市が委託、補助するなどの公益性の高いスポーツ、健康、学校行事などを優先利用としました。

(3) 自動販売機の設置、スポーツ用具などの貸与

来園者などへの利便を図るため、これまでどおり飲料水などの自動販売機の設置や、スポーツ用具など貸し出しを行い、令和5年度は併せて約320万円（前年度は約300万円）の収入を得ました。